**アンケート集計結果（回答者33名）**

**★参加のきっかは？**

テーマに興味ある（22名）、講師に関心あり（6名）、

上司に勧められて（4名）、いつも参加している（1名）

**★研修内容について**

参考になった（32名）、難しかった（1名）

**★講演曜日希望について**

土曜日が良い（26名）、どの曜日でも良い（7名）

**★取り上げて欲しいテーマ**

・病態管理について

・疾患別の経腸栄養剤の選択方法等

・診療報酬改定について（3名）

・IBDの栄養療法について

・経管栄養について

・谷口先生のお話がとても分かりやすかったので、フィジカルアセスメントをもう少し聞きたいと思いました。

・水分、電解質管理 摂食嚥下学会基準2021

・テーマという訳ではないのですが、栄養素(ビタミンＡ、Ｂ1、Ｂ2、食物繊維など)の基準値充足の為に各病院様、施設様で献立内で工夫していることがあればお伺いしてみたいです。

**★心に残った言葉・感想・意見**

・フィジカルアセスメント、早速取り入れてみたいと思います。とても勉強になりました。

・管理栄養士が病棟で多職種と同等にディスカッションするためには、多方面の知識が必要となるため、今回の研修は本当に役に立つ内容でした。ありがとうございました。

・とても勉強になりました。 聴診器を持ってますが使うタイミングがなく　そのままでした。 少しずつですが使いたいと思いました。 ありがとうございました。

・とても分かりやすく、笛音など初めて聴くこともでき勉強になりました。 もう一度講演していただきたいです 本当にありがとうございました

・当院では入院患者にMNAを実施していますが、介入前にフィジカルアセスメントを行うことが大切であると感じました。フィジカルアセスメントについてバイタルサインや聴診方法など実際に動画があり非常に分かりやすかったです。

・谷口先生のご講演、わかりやすく勉強になりました。検査データだけでなくフィジカルアセスメントによる栄養状態判断、できるようになりたいと感じました。

・栄養管理が良ければバイタルサインは安定する事で安心して仕事ができると思います。

・患者様と会話する機会が少ないので、患者様の状態も、電カル上でしか判断していない所が多々ありました。本日の谷口先生の講話に参加して、電カルや書類上だけでなく、患者様から聞かないと、どう感じているのか、状態など分からないことを痛感しました。これからは少しでも時間を見つけて患者様のところへ行って、フィジカルアセスメントを行っていこうと思います。

・敷居が高いと感じていたフィジカルアセスメントが道具を使わなくてもできると知り、ぜひ日々の業務に活かしたいと思いました。

・フィジカルアセスメントは身体の状況をよく見ることだと聞き、自分の中でのハードルが下がりました。様々な方法を教えていただき、実際にやれていたことと、やっていなかったことを認識できました。特にバイタルサインは他の職種が見るものだとの認識で、十分考えられていなかったと思います。大変勉強になりました。わかりやすいご講義と貴重な機会を作っていただき、ありがとうございました。

・谷口先生のご発表は管理栄養士としての遣り甲斐やモチベーションをあげてくれる内容でした。しかし沢山のスキルを身に着けなければならず、栄養士もフィジカルアセスメントを多職種の中で普通に超なせ、違和感なく認めて貰え、一番は患者様の栄養状況を素早く察知でき改善へ導くお手伝いが出来る事が理想で、嬉しいなと感じました。管理栄養士！頑張れ